

道徳教育地域支援委託事業実施計画書（令和4年度）

1 学校の概要

- (1) 学校名 坂出市立松山小学校
 (2) 所在地 香川県坂出市高屋町1050番地1
 (3) 学年別児童生徒数及び学級数、教員数 (令和4年4月1日現在)

第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	特別支援学級	児童生徒数計	教員
1学級 20名	1学級 22名	1学級 20名	1学級 19名	1学級 25名	1学級 30名	3学級 11名	147名	15名

2 研究主題等

- (1) 研究主題 一人一人がかがやく授業づくり
 ～自己の可能性を信じ、よりよい生き方をともに高め合う児童をめざして～

(2) 研究主題設定の理由

本校の教育目標は「かしこく やさしく たくましく」であり、「みんなでつくろう！かがやきあふれる学校」をめざしている。かがやきあふれるとは、自他を認めることにより、自分らしさを発揮すること、友だちのよさを素直に受け入れることと考える。

本校の児童は、明るく素直で、課題に対してまじめに取り組むことができる。しかし、全国学力・学習状況調査及び香川県学習状況調査の質問紙結果では、自尊感情や学習意欲が低い傾向にあり、自ら活動したり、他者の立場に立って考えたりすることを苦手とする児童が多いことが課題として表れた。

そこで、これらの課題に視点をあて、児童や地域の実態を踏まえて、授業展開や支援活動の工夫を考え、道徳を中心とした全教育活動の充実を図っていく。また、地域学校協働活動推進員や学校運営協議会の協力を得て、学校と地域が一体となり、よりよく生きていこうとする児童の育成をめざす。

(3) 研究内容及び方法

- ① 各教科等における道徳授業の充実
- ・ 他教科、他の教育活動との関連や、地域教材を使った道徳の単元化
 - ・ 学習意欲を高める題材やワークシートの開発
 - * 「ふるさと香川」「ふるさと坂出」「志をはぐくむ読み物資料」の活用
 - ・ 「学びのときめき5つの視点」を用いた支援の充実
 - ・ 自分事として考え、自分らしい考えを表現できる交流活動や学習形態の工夫
- ② 地域教材の再発見
- ・ 地域の人材を活用した生き方教育の充実
 - * 「坂出市地域学校協働活動」との連携
 - ・ 地域を活用した体験的な学習の充実
 - * 坂出市「ふるさと理解推進事業」の活用

3 成果の評価方法

- ① ワークシートや振り返りの記述
 ② 学校生活アンケート（児童用・保護者用）の結果分析
 ③ 全国学力・学習状況調査及び県学習状況調査の質問紙結果の分析

4 研究成果の普及方法

- ① 取組を学年便りや学校便り、ホームページで積極的に発信する。
 ② 授業参観や人権集会、学習発表会等の学校行事を活用して、保護者啓発を図る。